

座りこみを断行



CO遺族闘争

一定の前進勝ち取る



発行所

三池炭鉱労組組合

大牟田市不知火町2

電話 ③3033番

③3034番

編集兼

発行人

山下 開

半年間1,000円

送料共

韓国は政治犯を釈放せよ

【連合】「韓国」の政治犯釈放と政府・財界に對「韓」政策の根本的転換を要求する国民大会が

九月十九日午後六時から東京の明治公園で開催される。呼びかけ団体は社共三党と二院クラブ、総評、中立労連、平和・市民団体など。これはさる八月八日、社共公

全山時限スト

7日の、遺族・CO要求貫徹決起集会、を契機に燃えあがった、遺族・CO要求闘争は、ついに一定の前進を示す会社回答を勝ちとり妥結した。

会社回答内容

まず闘いを妥結することになった会社回答を見ると、たとえ不満足な点を残したことは争えないとしても、遺族に対してインフレ手当を支給せよと、CO患者を三年以内に解雇しないことを約束させるなど、一定の前進を示した点は注目すべき。その、会社回答はつぎの通りである。

座り込んだ写真。上から三川鉦正門前。中はアソニット工場前。下が縫製工場前。

遺族関係

①最近の物価状況の遺族の生活に与える影響を考慮し、一人二万五千円の一時金を支給する。

②生活困窮の未亡人に対する扶助手当の基準を、現行月額八千五百円・三万円を、月額二万円・四万円に改める。

③遺族の休業見舞金は、現行二万五千円及び二万七千円を、三万三千円及び三万五千円に改める。

④西工場の勤務する遺族に対する扶助手当は、現行の出動日につき五百円を七百元に改める。

これらの遺族で、子女の三分の二が十八歳に達したため援護打ち切りとなった者の特別援護手当、現行の出動日につき二百五十円を三百五十円に改める。

五十五歳で援護打ち切りとなった西工場勤務の遺族に、一時金として三百三十五万円支給する。ただし、このうち百五十万円は昭和五十年七月末に、百三十五万円は同五十年七月末に配分支給。

⑤福利厚生を取り扱いは、現行の特別措置を五十二年七月四日まで延長し、在籍者に準じて取扱う。ただし、四十九年七月五日以降に

女は三分の二が十八歳に達した者は、その時点より三年間とする。

⑥金・暮に贈る見舞金は、現行の八千円を二万五千円に改める。また、同特別見舞金は現行の八千円を二万一千円に改める。

⑦西工場勤務の遺族で、子女が十八歳に達し援護打ち切りになった者も、金・暮に贈る援護特別見舞金を、現行八千円を二万一千円に改める。

⑧手当補助は、現行月額五百円を七百元に改める。なお西工場に勤務する遺族で、同居する満六十歳以上の父母、養父母、あるいは不具養親者がある場合、及び学校に在学中の、満十八歳を越える子女がある場合、在学期間中一人につきそれぞれ手当補助額を支給。

この手当補助は、現行月額五百円・一千元を七百元・千四百円に改める。

以上のほか、「三池工業所援護基金」は二千五百万円まで補充し、明年の十三回忌の取り扱いについては、その時機に協議する。

CO患者関係

①三井炭鉱株式会社と日本炭鉱労働組合、及び三池炭鉱労働組合は、昭和四十三年一月十二日協定の、「長期傷病補償金」決定者」の解雇に際し、つぎの通り改訂する。

昭和四十九年七月五日以降三年以内には解雇しない。(労災法をタテに、一般の公傷にもとく長期傷病補償金は、支給開始から三年たてば解雇されている)

②入・通院見舞金
一、一症度の入院患者、月額二万三千円。ただし愛川さんは三万円。
ロ、二症度以下の入院患者、月額一万三千円。
ハ、通院患者、月額七千円。
③CO患者の精密検査は、専門の医師と打ち合わせ別途交渉。
④職能回復訓練終了者の取り扱い、山元で交渉する。

記

⑤長期傷病補償金が決定した患者で、停年退職の日から三年間に限り、特別措置として入院見舞金、家族交通費、本人試験外泊、交通費の支給、及び福利厚生施設の供与を行い、その後は協定通りとする。ただしその時点で、一時金四十万円を支給する。

なお、二年間の特別措置打ち切り後、特別の事情ある者については、一般公傷退職者の扱いに準じて、福利施設の供与を行い、退去の措置は行わない。

長期傷病補償金に決定し、停年退職する場合の特別金は、現行給付基礎日額の百分を、三百四十日分に改める。

以上が会社回答で、残されてしまった要求に つきがある。

遺族関係で、「遺族の健康管理」は費用を含め、会社の責任で行うこと、またCO患者関係で「長期補償金」及び経過観察者に対し、一日当たり四百円支給すること、「職場復帰CO患者(造成職、固定職復帰者)に生活救済のための特別一時金五万円を支給すること」「CO患者の死亡は、すべて公傷扱いとすること」などがある。

ほかに、山元交渉で解決をはかることとなったものが二・三。

闘いの経過

七日三川鉦正門前で要求貫徹決起集会。同時に、その場で遺族・CO家族・主婦会・組合代表座りこむ。

同日中央行動団二十人上京。十三日からアソニット、縫製西工場の遺族座り込み突入。同日三池労組は全山時限スト。

その間上京団は社会党をたずね支援要請。三井本店への抗議。阿具根参議員への協力要請。労働省への要請など連日行動。

右を背景に交渉。十四日午前四時最後回答を勝ち取った。